

148	自分が苦手だった科目で、自分にあったカリキュラムに変えて、評価してくれました。今は個々の評価で可能ですが、当時、そのような評価をしてくれた恩師はいまだに覚えています！	下市町	46 歳
149	先輩の先生 吹奏楽部にドラムセットを入れるか、どうか悩んでいたときに、自分がいいと思ったら、思い切ってやりなさい。と後押しをしてくれました。これ以降、自分がへまをしても、助けてくれる先輩・同僚の先生がいるんだということで、教育活動におもいきって取り組めるようになりました。	下市町	56 歳
150	私の尊敬する先輩は、日頃の私の教育実践に対して、いつも「そこに愛はあるのかい？」と問いかけてくれていました。 今でも、全ての教育活動を進める上で、一番大切にしている言葉です。	奈良市	57 歳
151	中学校の入学式での校長先生の一言が私を変えた。「私は小学校時代の君達のことは知らない。明日からの君たちがスタートラインだ。中学校は自分の力で努力すればその分、成果が出る。そのつもりで努力せよ。明日からの君達の姿を見守っている。」私は中学校で目覚めた。	退職	66 歳
152	思い出に残る先生は、中学3年の時の社会科の先生です。お名前は控えますが、世界史を学びました。 毎時間最初に、全員起立したまま、一人ずつ中国の殷から始まる国名を暗唱させられました。多くの同級生は、嫌でたまらなかったと大人になっても言っていたぐらいで、世界史嫌いが増えたかもしれません。 しかし、私にとってその後の教員生活には、なくてはならないものになりました。中国を含めた日本・アジアの歴史を学ぶには、中国の変化する国名は重要でした。 その無理矢理の暗唱方法は、賛否は別にして、先生との思い出ですし、今も言える国名は、世界情勢を知る上でも役立つありがたいものです。	退職	67 歳
153	①子どもたちのすることに一喜一憂していたわたしに対して、「自分の中でゴールをもつこと3月にどんな子供たちになってほしいかどんな姿で進級させたいかを常にイメージし続けることで、自分の指導がブレにくい」と教えてくださった先生。いつも情熱溢れる先生で尊敬しています。 ②「子どもらはえらい。毎日早起きして、ランドセル背負って、歩いて、授業受けて、宿題して、ほんとにそれだけで花丸やな。」といつもおっしゃっていたこと。日々怒りすぎている自分を見直す言葉として響いた。	宇陀市	26 歳
154	部活動に熱心な先輩で、とにかく生徒と一緒にやる。生徒に負けるようなことがあれば、勝つまでチャレンジする。どうしても勝てない場合は勝てるようなもので勝負する。そういう方法で生徒と常に真剣に向き合っていた。一番の思い出は、他の職員も巻き添えを食った、校長を含めた教員チーム対生徒の駅伝競走。教員は生徒に比べ人数が少ないので、長い距離を走るもの、2回走るものなど、とにかく勝つ方法考えて勝負したこと。結果は負けたように記憶しています。	下北山村	58 歳
155	自分の学級がうまくいかない時に、「何があっても命まではとられないんだから、どーんと構えてなさい！！」と言われた。「なんとかなるわ！」と割り切れ、ポジティブに考えられるようになった。	奈良市	36 歳
156	転勤になる時、それまでの思い出をたくさん詰め込んだお手紙をくださった先生方。 転勤先でも頑張ってますよー！！	奈良市	34 歳
157	嫌いだった数学を大好きにさせてくれた。	天理市	29 歳
158	赴任した学校で出会った先生に、担任の楽しさや部活指導の教わりました。 その先生のおかげで、採用試験に合格し、教員としてがんばられています。	天理市	31 歳

159	小学6年生の時に担任の先生、それは私にとって思い出深い先生となりました。その当時、5年生で落ち着きがなかった学年に急遽担当してくださった方です。怒るのではなく、いつも私たちの話をとことん聞いてくれました。聞いてくれる安心感から、私たちは次第に信頼を寄せていきました。次第に学年全体が落ち着き始め、最高の卒業式を迎えることができました。だから今の私がいいます。あの先生は今では天国にいます。先生、必ず先生の思いを引き継ぎます！	奈良市	34 歳
160	日頃怖さしかない部活の顧問。 私が怪我をして手術が必要だと言われた時、何の迷いもなく「チームのことはいいから将来のために手術をしろ」と話してくれました。あの時、手術をしたから今でも生活に不自由なく過ごすことができています。	天理市	26 歳
161	小学校一年生の時の担任の先生が、どんな時でもにこにこ笑顔の対応をしてくださっていました。そんな先生のクラスで、安心して学校生活を送っていました。私もあの時に感じた安心感を与えられる教師になりたいと思っています。	天理市	54 歳
162	子どもたちとの向き合い方に悩んでいるときに相談に乗ってくれて、この仕事の本当の楽しさに気づけた。	大和郡山市	33 歳
163	私の小学校5.6年の時の担任の先生は、休み時間に必ずと言っていいほど一緒に遊んでくれた。ドッジボールに鬼ごっこ、ケイドロだってなんでも。そして、子ども以上に笑顔で楽しむそんな先生だった。 休み時間が終わると先生は汗だくでTシャツには汗が滲んでいた。その形がいつもミッキーマウスのような形でもう一笑いしてしまう、そんな担任が大好きだった。だから、今日私は汗だくになりながら子ども達と走り回っている。	天理市	33 歳
164	去年、初任の先生と同じ学年になりました。右も左もわからない中で、子どもたちのことを考え、教室環境の整備や、教材研究などを毎日頑張る姿がありました。学年の子どもたちの今のため、未来のためにどんな取り組みがいいか、どんな言葉かけがいいか、どのように学習を進めていけばいいのかをたくさん話し合いました。毎日の帰宅時間は遅くなってしまったし、休日もたくさん使ったけれど、子どものためにいっしょに考えた時間はかけがえのないものになりました。異動があり、いまは同じ学校では働いていませんが、今年も偶然にも同じ学年。日々の取り組みの様子、子どもたちの自慢をお互い送り合っています。	大和郡山市	27 歳
165	「アホの夢は無限大」と仰る担任が居られました。 当時は馬鹿にされているのかな、とも思いましたが、よく聞いてみると「人間は変わるんだ」ということだそうです。言葉は少し汚いと思いますが、深い意味のある言葉で、当時は懐かしく思います。	奈良市	37 歳
166	中学校3年生の先生。この先生は、一人ひとりを一個人として、尊重して下さっていました。また、日記を提出する課題がありましたが、丁寧に読んでいただいて、なんらかの返事を書いていただいていた。その返事にとても励まされた思い出があります。	奈良市	59 歳
167	小学校の頃の先生で、担任とかでもなかったのですが、なぜかその先生の所に行き、よく話を聞いてもらっていました。その頃は1番仲の良い友だちが中学受験をするので寂しかったのかもしれませんが。そんな大好きな先生みたいになりたいと思い、小学校の先生になることを決めたのもこの頃です。教師になってからはまだお会いしていないので、1度お話しできたらいいなと思っています。	王寺町	33 歳
168	私の高校時代の担任の先生は、3年間とも同じ先生でした。その先生は、卒業後の進路を進学するように勧めてくださり、当時何回も家庭訪問で我が家を訪ねて下さいました。そして、学習の様子を聞いたり、体調のことを気づかってくださったりしました。本当にお世話になったものです。 卒業後、仕事をするようになってからは、同窓会に何度もお招きして、楽しく懐かしい昔話をしたものです。ところが、70代半ばにして、急な病から突然亡くなられました。「昨年、同窓会で元気なお姿にお会いしたばかりなのに…。」と、同級生でお葬式のお参りをさせていただき、最後のお別れをしました。 今は、もっとお礼を丁寧にすべきだったとか、同窓会以外にも近況を報告に行けばよかったとか思い、予期せぬ急なお別れが悔やまれてなりません。	退職	66 歳

私は、珍しいことではないかも知れませんが、小学校の時にお世話になった担任の先生と就職をして学校事務をするようになったとき、同じ職場になったことがあります。その先生は私の小学生時代のことをよく覚えていてくださり、仕事をしながらも何回も声をかけていただきました。その中でも一番は、「ユミちゃん、給食食べられるようになったの・・・。」というものです。小さいころ偏食が強く、学校給食が苦手で、その先生には本当に苦勞をおかけしたものだと思います。

私が大きくなって学校で仕事を一緒にするようになってからも、担任の先生と教え子という関係は続いていると、強く強く感じました。